

# MOOV support & service

【ムーブ サポートアンドサービス】

ものづくり企業にとって役に立つ、公共支援機関やサービス紹介。必要な情報収集や企業間ネットワークづくりに活用ください。



## 集積と結合、そして反応する場づくり。ICTとものづくりの結節点となる交流拠点。

「Osaka Innovation Hub（大阪イノベーションハブ）」は、テクノロジーを事業化する人々のサポート拠点として大阪市が2013年4月うめきたに開設した。

事業のメインとなるのは、ハッカソンとピッチイベントだ。ハッカソンとは、参加者となる起業家、エンジニアを募り、チームアプローチで製品やサービスを生み出すイベント。一方、ピッチイベントは、ベンチャー企業などが、プレゼンターとして登壇し、メンターとなるベンチャー・キャピタリストや成功をおさめた起業家達からアドバイスをもらいながら、事業化への道を探るイベント。

Osaka Innovation Hub では、こうしたビジネス開発につながるプログラムを年間約200本実施している。「うちは、たとえるなら、中央卸売市場みたいなもの。ビジネスの場となる交流場を作りだし、仲買人と商材

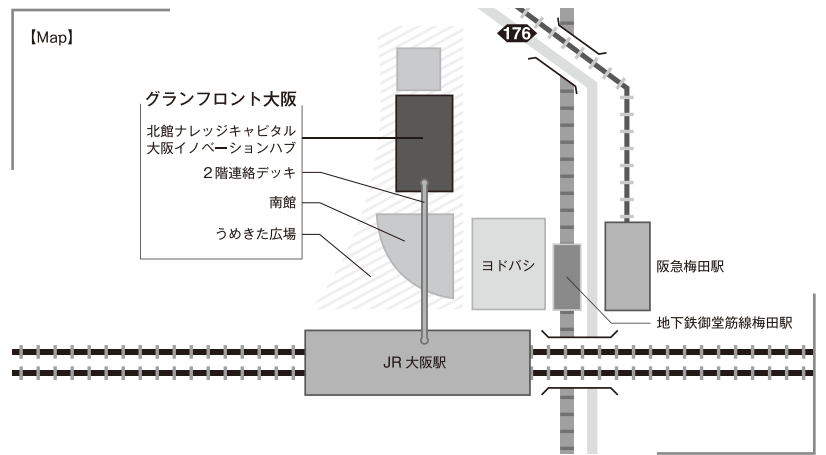
を結び付ける。カギとなるのが「信頼」。そのためには、リアルに会う場所を意識的に作らないと製品開発のいいコミュニティは生まれない。」と吉川理事は語る。

また、ロボット開発のプラットフォームである「i-RooBO Network Forum」との連携にも力を入れている。大手企業と中小企業の既存のネットワークを統合し、試作開発や資金調達、販路開拓までを一気通貫に支援をする。2020年までに、100種類のロボットを事業化する目標を掲げる。

「ものづくり中小企業が、大手企業だけでなく、ベンチャー企業とも協業して、ものづくりをしてほしい。せつかくの大阪のものづくり集積。我々の情報と場をもっと活用してほしい。」と吉川理事は、さらなるコラボに意欲的だ。



【ADD】 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 ナレッジキャピタルタワー C7階  
 【TEL】 06 6359 3004  
 【URL】 <http://www.innovation-osaka.jp/ja/>  
 【Access】  
 JR「大阪駅」より徒歩7分  
 地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩10分  
 阪急「梅田駅」より徒歩10分



## カイゼンできる！生産革新を担う人材の育成センター。

大阪工業大学に2006年に開設された「ものづくりマネジメントセンター」は、生産管理技術に関する人材育成センター。利益を上げている企業を見ていると、短納期を強みの源泉にしている企業が意外に多い。こうした企業の多くは「決まった工程でも、いかにうまくやっていくのか。」という、裏の競争力を磨いている。

こうした生産に関する管理技術を革新できる人材を育成することが、センターのミッションだ。実施しているプログラムは、座学形式の講義のほか、レゴブロックを活用した演習や経営シミュレーションも実施している。そして、看板プログラムが、掃除機のノズルの組立てをセル生産方式で実習できる「模擬生産ライン」だ。

模擬生産ラインには、あらかじめムダが仕込まれており、受講者が、それを自ら発見し改善することで生産効率が上がることを体感する。

現在は、こうしたプログラムを商工会議所などと連携して実施しているが、「生産管理技術の重要性に気づいている企業はまだ少ない。もっと、様々な団体と連携して、取り組み広げていきたい。もちろん、企業単体でも相談に乗ります。」と担当の皆川准教授。受講者アンケートでは、「他人にお勧めできる」という回答が95%と満足度が高いプログラムだ。



【ADD】 大阪市旭区大宮 5-16-1  
 【TEL】 06 6954 4318  
 【URL】 <http://www.oit.ac.jp/dim/CMM/>  
 【Access】  
 地下鉄谷町線「千林大宮駅」より徒歩12分  
 京阪本線「千林駅」より徒歩20分  
 市バス34系統・守口車庫行「中宮」より下車すぐ

